

平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月13日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 アテクト

コード番号 4241 URL <http://www.atect.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小高 得央

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長兼製造本部長 (氏名) 香川 恵一

四半期報告書提出予定日 平成25年2月13日

TEL 072-967-7000

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|-------------|-------|-------|------|---|------|---|--------|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 25年3月期第3四半期 | 1,909 | 0.6 | 182 | — | 183 | — | 198 | — |
| 24年3月期第3四半期 | 1,898 | △20.0 | △44 | — | △159 | — | △367 | — |

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 237百万円 (—%) 24年3月期第3四半期 △403百万円 (—%)

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|-------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 25年3月期第3四半期 | 59.49 | — |
| 24年3月期第3四半期 | △110.13 | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|-------------|-------|-------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 25年3月期第3四半期 | 3,537 | 1,016 | 28.4 |
| 24年3月期 | 3,687 | 789 | 20.8 |

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 1,004百万円 24年3月期 766百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 24年3月期 | — | 0.00 | — | 0.00 | 0.00 |
| 25年3月期 | — | 0.00 | — | — | — |
| 25年3月期(予想) | — | — | — | 10.00 | 10.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|----|-------|------|------|---|------|---|-------|---|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 2,480 | △0.6 | 200 | — | 190 | — | 190 | — | 56.99 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想の修正については、本日発表の「業績予想の修正及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。
平成24年11月13日開催の取締役会において、平成25年4月1日を効力発生日として、普通株式1株につき1.2株の割合で株式分割することを決議いたしました。
平成25年3月期の連結業績予想における1株当たり当期純利益については、当該株式分割を考慮しない額を記載しております。

④ 修正再表示

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。

詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

| | | | |
|----------|-------------|--------|-------------|
| 25年3月期3Q | 3,506,000 株 | 24年3月期 | 3,506,000 株 |
|----------|-------------|--------|-------------|

② 期末自己株式数

| | | | |
|----------|-----------|--------|-----------|
| 25年3月期3Q | 172,175 株 | 24年3月期 | 172,175 株 |
|----------|-----------|--------|-----------|

③ 期中平均株式数(四半期累計)

| | | | |
|----------|-------------|----------|-------------|
| 25年3月期3Q | 3,333,825 株 | 24年3月期3Q | 3,333,825 株 |
|----------|-------------|----------|-------------|

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しています。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 業績予想について

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

2. 株式分割について

当社は、平成24年11月13日開催の取締役会において、平成25年4月1日を効力発生日として、普通株式1株につき1.2株の割合で株式分割することを決議いたしました。これに伴う平成25年3月期の配当予想及び連結業績予想については、該当項目をご覧ください。

(注)期末の配当は、当該株式分割実施前の株式数に対して支払われます。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 連結経営成績に関する定性的情報 | 2 |
| (2) 連結財政状態に関する定性的情報 | 3 |
| (3) 連結業績予想に関する定性的情報 | 3 |
| 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 | 4 |
| (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 | 4 |
| (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 | 4 |
| (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 | 4 |
| 3. 四半期連結財務諸表 | 5 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 5 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 7 |
| 四半期連結損益計算書 | |
| 第3四半期連結累計期間 | 7 |
| 四半期連結包括利益計算書 | |
| 第3四半期連結累計期間 | 8 |
| (3) 継続企業の前提に関する注記 | 9 |
| (4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 | 9 |
| (5) 重要な後発事象 | 9 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、欧州の債務危機、米国の財政リスク、新興国の成長率鈍化等を背景に安定を欠いた状況が続いております。

日本においては、企業業績の見直しには明るい兆しもみられる一方で、原油価格の上昇傾向、電力の供給不安等、不透明感が漂っております。

このような事業環境のもと、当社グループは構造改革に取組み、半導体資材事業の生産拠点の海外シフトと生産工程の抜本的見直しによる大幅な生産性向上、衛生検査器材事業のマーケティング活動の進化、PIM（パウダー・インジェクション・モールドィング）事業の黒字転換等の経営改善を推し進め、業績の回復を実現いたしました。

具体的には、当社グループの中核事業の一つである半導体資材事業については、市況の回復と生産性向上により大幅な増益となりました。

また、もう一つの中核事業である衛生検査器材事業についても、販管費の圧縮等で売上高営業利益率が11%を超える好調な展開を見せております。

当第3四半期連結会計期間における売上高は640百万円、営業利益は70百万円に達しました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は1,909百万円（前年同期比0.6%増）、営業利益182百万円（前年同期は44百万円の営業損失）、経常利益183百万円（前年同期は159百万円の経常損失）、四半期純利益198百万円（前年同期は367百万円の四半期純損失）となりました。

なお、営業外収益として外貨建預金等の為替差益が30百万円発生しております。

セグメントの概況は次の通りであります。

なお、第1四半期連結累計期間より、プラスチック造形事業とポリマー微粒子事業を、事業からの撤退に伴い、併せて「その他」の区分としており、以下の前年同四半期比較については、前年同四半期の数値を上記変更後のセグメント区分に組み替えた数値で比較しております。

① 半導体資材事業

半導体資材事業につきましては、第2四半期連結累計期間に引き続き、想定を上回る販売数量を達成いたしました。液晶用ドライバ（LSI事業）からの一部の日系顧客の撤退及び生産縮小等の動きがありましたが、これら顧客の事業再編も当第3四半期連結累計期間中には一段落し、今後は当第3四半期連結累計期間の売上数量を継続的に確保できると見込んでおります。

一方で、顧客からのコストダウン要請にこたえていくための原価低減の取組みを台湾及び韓国の生産拠点で継続していくことで、営業利益の更なる増加に努めてまいります。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の半導体資材事業の売上高は666百万円（前年同期比9.1%増）となり、営業利益は48百万円（前年同期は47百万円の営業損失）となりました。

② 衛生検査器材事業

衛生検査器材事業につきましては、新規顧客開拓に加え、過去受注実績がありながら、最近の受注が途絶えていた顧客からの受注復活を営業伸長の基本としてテレマーケティングを推進した結果、当第3四半期連結累計期間で509件の新規顧客及び受注復活を獲得いたしました。半導体資材事業につづき生産変革活動の取組みも具体化し始めており、更なる収益力の強化を図ってまいります。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の衛生検査器材事業の売上高は、1,151百万円（前年同期比7.0%増）となり営業利益は、130百万円（前年同期比10.2%増）となりました。

③ PIM（パウダー・インジェクション・モールドィング）事業

PIM事業につきましては、主力製品であるバインダー（射出成形用の助剤）がスマートフォン・タブレット型端末等の機構部品及び外装部品に採用され販売実績が拡大しております。加えて、中国、韓国、台湾市場における販路開拓が進展し、顧客数が増加しております。また、CIM（セラミック・インジェクション・モールドィング）製法で製造したセラミックス製品については、セラミックスが持つ特性を最大限に引出せる自動車部品あるいはIT分野におけるストレージ等、高い成長が期待される分野での展開を目指し、事業拡大に向けた取組みをしております。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間のPIM事業の売上高は、29百万円（前期同期比130.1%増）となり営業利益は、2百万円（前年同期は64百万円の営業損失）となりました。

④ その他

その他はプラスチック造形事業とポリマー微粒子事業にて構成しております。

なお、プラスチック造形事業については、平成24年6月29日に同事業の中核であった株式会社ダイブラを売却し、ポリマー微粒子事業については平成24年6月15日にトライアル株式会社が解散することにより、それぞれ撤退をしております。

以上の結果、その他売上高は、69百万円となり、営業利益は1百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

総資産は、前連結会計年度末に比べ4.1%減の3,537百万円となりました。

これは、「現金及び預金」が200百万円増加する一方、「原材料及び貯蔵品」が79百万円、「土地」が260百万円減少したこと等によるものであります。

(負債)

負債は、前連結会計年度末に比べ13.0%減の2,521百万円となりました。

これは、「長期借入金」が133百万円増加する一方、「短期借入金」が177百万円、「1年内償還予定の社債」が140百万円、「社債」が159百万円減少したこと等によるものです。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べ28.8%増の1,016百万円となりました。

これは、「利益剰余金」が198百万円、「為替換算調整勘定」が39百万円増加する一方、「新株予約権」が10百万円減少したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

第3四半期連結累計期間の業績及び最近の動向を踏まえ、平成24年11月13日に公表いたしました平成25年3月期通期業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日(平成25年2月13日)発表いたしました「業績予想の修正及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

(注) 業績予想は、発表日現在において入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因により予想と大きく異なる可能性があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

(連結の範囲の重要な変更)

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、これによる当第3四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成24年3月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 828,944 | 1,029,344 |
| 受取手形及び売掛金 | 413,143 | 467,687 |
| 商品及び製品 | 112,367 | 101,273 |
| 仕掛品 | 15,978 | 16,606 |
| 原材料及び貯蔵品 | 149,089 | 69,269 |
| 繰延税金資産 | 13,103 | 18,721 |
| 未収還付法人税等 | 10,835 | — |
| その他 | 15,200 | 34,957 |
| 貸倒引当金 | △1,745 | △1,321 |
| 流動資産合計 | 1,556,918 | 1,736,538 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物（純額） | 589,934 | 571,002 |
| 機械装置及び運搬具（純額） | 404,129 | 359,506 |
| 土地 | 769,974 | 509,974 |
| 建設仮勘定 | 4,285 | 17,856 |
| その他 | 13,007 | 12,444 |
| 有形固定資産合計 | 1,781,332 | 1,470,783 |
| 無形固定資産 | | |
| その他 | 15,482 | 11,956 |
| 無形固定資産合計 | 15,482 | 11,956 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 1,840 | 1,966 |
| 繰延税金資産 | 270,919 | 269,903 |
| 未精算勘定 | 130,050 | 130,050 |
| その他 | 69,025 | 54,018 |
| 貸倒引当金 | △138,260 | △137,560 |
| 投資その他の資産合計 | 333,575 | 318,377 |
| 固定資産合計 | 2,130,389 | 1,801,117 |
| 資産合計 | 3,687,307 | 3,537,656 |

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成24年3月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 206,254 | 306,884 |
| 短期借入金 | 608,035 | 430,800 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 481,576 | 376,080 |
| 1年内償還予定の社債 | 220,000 | 80,000 |
| リース債務 | 81,962 | 103,460 |
| 未払金 | 50,953 | 52,207 |
| 未払法人税等 | 4,103 | 15,947 |
| 賞与引当金 | 14,882 | 17,935 |
| 設備関係支払手形 | 766 | 10,738 |
| その他 | 55,675 | 69,198 |
| 流動負債合計 | 1,724,208 | 1,463,252 |
| 固定負債 | | |
| 社債 | 349,389 | 190,000 |
| 長期借入金 | 609,516 | 743,485 |
| リース債務 | 202,991 | 117,280 |
| 繰延税金負債 | 271 | 168 |
| その他 | 11,574 | 7,114 |
| 固定負債合計 | 1,173,743 | 1,058,048 |
| 負債合計 | 2,897,952 | 2,521,301 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 729,645 | 729,645 |
| 資本剰余金 | 649,645 | 649,645 |
| 利益剰余金 | △403,172 | △204,851 |
| 自己株式 | △99,429 | △99,429 |
| 株主資本合計 | 876,688 | 1,075,009 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 330 | 412 |
| 為替換算調整勘定 | △110,345 | △71,157 |
| その他の包括利益累計額合計 | △110,014 | △70,745 |
| 新株予約権 | 22,680 | 12,090 |
| 純資産合計 | 789,354 | 1,016,354 |
| 負債純資産合計 | 3,687,307 | 3,537,656 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日) |
|-------------------------------------|--|--|
| 売上高 | 1,898,065 | 1,909,322 |
| 売上原価 | 1,174,254 | 1,046,014 |
| 売上総利益 | 723,810 | 863,308 |
| 販売費及び一般管理費 | | |
| 給料及び手当 | 234,693 | 162,198 |
| 賞与引当金繰入額 | 2,670 | 39,666 |
| その他 | 530,982 | 478,643 |
| 販売費及び一般管理費合計 | 768,346 | 680,508 |
| 営業利益又は営業損失(△) | △44,536 | 182,800 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 3,074 | 2,219 |
| 為替差益 | — | 30,345 |
| 受取賃貸料 | — | 4,341 |
| 貸倒引当金戻入額 | 307 | 363 |
| 助成金収入 | — | 5,679 |
| その他 | 2,996 | 3,668 |
| 営業外収益合計 | 6,378 | 46,618 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 28,379 | 26,272 |
| 社債利息 | 5,707 | 3,334 |
| 減価償却費 | 20,724 | 8,936 |
| 為替差損 | 60,487 | — |
| その他 | 5,980 | 7,089 |
| 営業外費用合計 | 121,279 | 45,633 |
| 経常利益又は経常損失(△) | △159,437 | 183,784 |
| 特別利益 | | |
| 新株予約権戻入益 | 20,553 | 11,259 |
| 固定資産売却益 | — | 1,490 |
| 関係会社株式売却益 | — | 9,090 |
| 特別利益合計 | 20,553 | 21,840 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産売却損 | — | 6,166 |
| 固定資産除却損 | 9,026 | 2,622 |
| 事業構造改善費用 | 378,835 | — |
| 減損損失 | 48,049 | 236 |
| 特別損失合計 | 435,912 | 9,025 |
| 税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△) | △574,796 | 196,599 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 2,445 | 7,083 |
| 法人税等調整額 | △210,085 | △8,804 |
| 法人税等合計 | △207,640 | △1,720 |
| 少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△) | △367,156 | 198,320 |
| 四半期純利益又は四半期純損失(△) | △367,156 | 198,320 |

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日) |
|---|--|--|
| 少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△) | △367,156 | 198,320 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 229 | 81 |
| 為替換算調整勘定 | △36,138 | 39,187 |
| その他の包括利益合計 | △35,909 | 39,268 |
| 四半期包括利益 | △403,065 | 237,589 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | △403,065 | 237,589 |
| 少数株主に係る四半期包括利益 | — | — |

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) 重要な後発事象

該当事項はありません。